

学校教育目標

・共に生活をつくり、共に学び合う子を育てます。(知・徳) ・豊かに、健やかに心と体を育む子どもを育てます。(徳・体) ・この地を愛し、この地を創る子どもを育てます。

目指す子ども像 「かしこく やさしく たくましく 未来をつくる元街っ子」

学校教育目標の実現につながる2本柱

主体的に問題を解決する力の育成

2-1 問題を発見する力

- 日常の中で疑問に思うことを見付ける。
- 自ら問題意識をもち、解決しようとする。
- 問題を自分事として考えられる。
- 色々な知識や経験を基に、問題を問題として捉える。

2-2 問題を解決する力

- 自ら問題を見付け、解決までの見通しをもつ。
- 問題解決のために、様々な手段で情報を集める。
- 既存の知識や経験を組み合わせて、よりよい解決方法を見出す。
- 状況に合った解を見付けていこうとする。

2-3 評価する力

- 自分の言動を自ら振り返り言動を改善していく。
- 身に付いた力を自覚して、他の場面で使おうとする。
- 価値を生みだしている。

2-4 学びに向かう姿勢

<知的好奇心>

- 興味があることを見付け、それについてくわしくなる。

<チャレンジ精神>

- 新しいことに前向きに取り組む。
- 成功、失敗に関係なく、色々なことに挑戦する。
- できないことでもチャレンジする。
- 自信をもって行動する。
- まちがいを恐れず、たくさんの失敗体験を通して、本気の問題意識をもっている。

<粘り強さ>

- すぐに諦めず、粘り強く取り組む。
- 予想できないことに立ち向かう勇気や情熱をもっている。

伝え合う力・コミュニケーション力の育成

3-1 他者と伝え合う力

<考えをつくる力>

- 自分の考えをもつ。

<考えを表現しようとする心情>

- 自分から声をかける。
- 自分の思いを伝えようとする。

<伝え合うための技能>

- 人に分かりやすく伝える。
- 友達に聞く、質問することができる。
- 伝える手段をいくつももっている。
- 図表、ジェスチャーなど、言葉以外で伝える。
- 多言語を使える。

3-2 多様な人とつながりをつくる力

<協調性>

- 多様な人と「協調」する力。
- 異学年とも交流し、関わろうとする。

<寛容さ>

- 多様な価値観を受容する。

<地域愛>

- 地域を理解し、愛し、貢献する。

3-3 友達とよりよい関係を築く力

- 友達の良いところに気付く。
- 友達の良さを自分に取り入れる。
- 様々な立場の考えを理解する。
- 周囲に配慮しながら、自分を表現する。
- 友達と一緒に考えられる。解決できる。

日々の授業
学級での生活

個別支援教室
国際教室
のびのび教室

学校行事
たてわり活動
地域行事

共同研究

第一部会
人権・国際

第二部会
たてわり・健康体力向上

第三部会
防災安全・児童指導
特別支援

経理・予算・備品等

食育・保健・防災安全

管理部・渉外部

学校教育目標の実現を支える基盤

安定した学校生活

安心・安全な学校生活

1-1 道徳心を育てる

- 社会の一員としてどうあるべきかを考え、行動する
- モラルや常識、ルールを意識して行動する

1-2 規律を整える

- 学習規律。
- 生活習慣。
- ルールブック。
- モラルを守る。

1-3 自律心の育成

- 小さなことを我慢できる。
- やりたくないことでも頑張る。
- 自分たちで声をかけあえる。

1-4 児童の素直さを大切にする

- 表情が豊か。
- のびのびしている。
- やりたいことを大切にする。

1-5 健康・体力の増進

- 自分の健康を守る。
- 衣食住を自分で管理できる。

1-6 学びに向かう姿勢

- 常に学習に真剣に向き合う。
- みんなで高め合う。

1-7 おもいやり・共生の心の育成

- 他人の気持ちを考え、思いやるお互いの存在を認め合える。
- 相手の立場に立って考えたり伝えたりする。
- 他人の考えを受け止めたり受け入れたりする。
- 思いやりや優しさを行動や言葉で表せる。
- 自分の思いも他人の思いも大切にできる。
- 誰にでもすすんで声をかける。